

## **【参考資料】**

# **モデル6施設における 成果報告会の資料**

(一部抜粋)

＜社会医療法人恵和会 介護老人保健施設アメニティ美幌＞

業務内容

- ・マニュアル化、パターン化が容易で、専門的知識や技術がなくても行える間接業務
- ・リネン交換、車いす清掃、物品の準備など

オリエンテーション

- ・仕事の内容、注意点
- ・感染症の予防と日常の健康管理
- ・安全な介助について
- ・接遇、対応上の注意点
- ・認知症について
- ・個人情報の保護について

業務配置

2階	勤務時間	月	火	水	木	金	土	日
A	8:00 ～ 12:00			○			○	
B	9:00 ～ 12:00			○			○	
C	9:00 ～ 12:00			○	○	○		
3階	勤務時間	月	火	水	木	金	土	日
D	8:30 ～ 11:30	○		○	○			
E	12:30 ～ 15:30	○				○	○	

導入時の現場の声

「自分たちの仕事量は変わらないのではないか…？」との声  
⇒この制度の趣旨・目的を職員へ周知し直した

導入後の職場、周囲の変化

- ・食事や排泄介助など直接業務に関わる時間を増やすことができた
- ・見守りに専念できるようになり、安全の確保につながった

助手さんの声

- ・他の参加者と互いに声を掛けながら一緒に働くことが励みになった
- ・介護施設には暗いイメージがあったが、みな明るく楽しく仕事をしていることが分かった
- ・職員が忙しい中、私たちにしっかりと対応してくれるので仕事がしやすい

## <社会福祉法人きたみ北尽会 介護老人保健施設緑風>

### 事業周知方法

- \*道新、地元フリーペーパーに記事が掲載
- \*フリーペーパー(伝書鳩)の折込みチラシとして配布
- \*ポスター、チラシの配布

【担当職員より】

スーパー等、ポスター貼りとチラシを置かせてもらう依頼をして回りました。  
快く引き受けてくださる場所が多く、地域の方々の温かい気持ちを感じました。

### 採用人数

#### 5名の採用

(65歳女性、61歳女性、52歳女性、56歳女性、47歳女性)



就労マッチングでは・・・

ヘルパー資格を取ったが今一歩踏み出せずに戸惑っていた方、一度リタイアしたがまた社会に役立ちたいと考えている方など背景は様々。

「今後の為に介護の技術を身に付けたい」との思いも・・・

現役で働くことのできる健康な方がまだまだたくさん!

### 研修開始当初の業務内容と経過

緑風の現状・・・

職員が不足気味 → 通常の業務でさえ進められず・・・

↓  
指導(担当)職員の確保が難しく

2名1組での業務がスタート

- \* (Aランク) 2名1組 ... 食堂準備、見守り、誘導etc
- \* (Bランク) 1名 ... 食堂準備、シーツ交換、物品補充etc
- \* (Cランク) 2名1組 ... 食堂準備、オムツ補充etc

業務内容を考える時間が充分に取れず、同じような内容になってしまう【研修開始当初】

- 2名1組 → お互い相談しながら出来るため、職員との関わりが希薄気味に・・・
- 1名 → たった1人で全てを覚えなければいけない事への不安、焦り、軽くパニック状態

・・・という苦しい現状

### 導入後の職場の変化

さらに・・・

同じ業務内容でもランクごとで多少の違いがある

⇒ 現場の職員が混乱!!

(助手さんの業務を統一できないか?と・・・)

そんな状況でも、少しずつ変化が・・・

\* 助手さん達が業務に慣れ、時間的にも余裕がでてきた。

\* 職員からは一部の業務(見守り、誘導)について

「本当に助かる」との声が聞かれるようになってきた。

\* 助手さんによっては時間が余る事もあり

「業務を増やしたら?」との意見も。

・・・研修期間内で改善には至らず・・・

### 助手さんの声～アンケートより～

\* 働く意欲のある主婦・高齢者に出来る仕事をしてもらい、介護士さんにやりがいとゆとりの時間が出来ればいいと思います。

\* 時間に追われる仕事なので、とても大変だと思います。

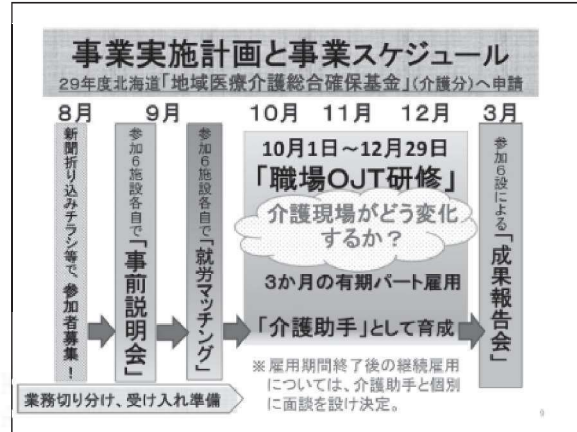
\* 利用者様の名前を覚えるのに苦労しましたが、覚えてからは仕事が楽になりました。

\* 職員の方には親切にしてもらい、感心することばかりでした。

\* 指示が違う場合、判断に迷ってしまう事がありました。



## <社会医療法人高橋病院 介護老人保健施設ゆとりろ>



### 採用人数②

#### エピソード①

・残念ながらお断りした方々の中には、介護職経験者も多く、是非手を貸して頂きたい方が多数いた。

#### エピソード②

・介護助手としてではなく、当施設の介護員として働きたいという希望があつた。

**その後、面接を実施し、現在介護員として勤務しています！**

### Aクラス業務

クラス	対象フロア	指導担当	指導開始	指導終了	習得方法
①衣の見守り	5階フロア				マニュアル
②身体介助を含まない誘導(食事、入浴、理美容、レク)	全フロア				マニュアル
③園服履の促し	3階フロア				マニュアル
④昼・昼飯(入浴、日常)	全フロア				マニュアル
⑤車の見守りと促し	全フロア				マニュアル
⑥人介助の移行補助(支え、搬)	全フロア				マニュアル
⑦リヤカーかけ	全フロア				マニュアル
⑧所持の荷物チェック(補助)	全フロア				マニュアル
⑨所前のネーム準備	全フロア				マニュアル
⑩フロア内での見守り介助(補助)	全フロア				マニュアル
⑪クレンジング準備補助	全フロア				マニュアル
⑫知症の方の会話、散歩	全フロア				マニュアル
⑬趣味活動(園芸、将棋、手芸など)	全フロア				マニュアル

・クラス毎のチェックリストを作成  
・介護助手さんがこれを確認しながら業務を行う

#### 5階フロア介護助手勤務(10月・11月)

10月 Hさん(月・金曜日AM9:00~12:30)

チェック	業務内容	特記事項
☑	①使用後のエプロン、おしぼりの回収・洗濯 ②洗濯後は洗濯室の物干しに干す ③乾いたらテーブルへのセッティング(保管) ④食堂テーブル拭き ⑤ご利用者の使用した自動具等の洗浄 ⑥昼食時のおしぼりのセット	・朝食後の食堂内の清掃 ①汚れが強い場合は事前に水洗いする ②特注なし ③名前を確認する(保管) ④ハイタスプレーを使用 ⑤洗浄後、テーブルにセッティング ⑥特注なし
☑	⑦必要物品の用意	・廊下、トイレ内の手すりの消毒 ①ハイタスプレー、ガーゼ、産業用の袋
☑	⑧必要物品の用意	・居室、トイレ内のゴミ回収 ①手袋、袋を準備
☑	⑨食事終了した方の下膳	・昼食後の下膳 ①食事量のチェック、記入

上記の仕事を実施。時間が余った場合の業務として…  
居室のベッド周囲の清掃 ②チェスト上の清掃 ③洗面所の清掃 ④車椅子の清掃  
これらを実施して頂きます。

### その他(業務の様子)

思いを尊重し、コミュニケーションを多く取りながら良好な関係作りをしていきたい。

課題…  
・負担軽減していると感じる職員は少ない。  
・どれだけの効果が得られているかを理解出来ていない。

## ＜社会福祉法人溪仁会 介護老人保健施設コミュニティホーム八雲＞

### 事業周知方法

▶ 広報活動

- 1.ポスター掲示 50枚
  - ・公共施設やスーパー、コンビニなどに掲示
- 2.チラシの配布 5,520枚
  - ・ボランティア定例会や認知症家族の会、民生委員協議会定例会にて事業概要、介護職員不足、老健の役割などの説明を行うと共に配布
  - ・新聞折り込み、所属町内会、施設便りに同封
- 3.新聞記事、町広報に掲載
  - ・北海道新聞朝刊道南版にて介護助手募集記事
  - ・9月町広報にて介護助手募集広告

### 就労マッチング

- ・ 就労相談数:15名
  - ・ 採用数:介護助手9名(入所7名、通所2名)
  - ・ 有資格:看護師1名、介護福祉士1名  
旧ヘルパー2級2名、無資格5名
- 男性1名 通所送迎運転手採用に切り替え  
○女性1名 無資格ではあるが特養に長年勤務  
○女性1名 11月から就労できず12月より勤務

### 介護助手の業務内容

日勤帯 8:30～17:00	夜勤帯 17:00～20:00
リネン交換	車椅子掃除
入浴準備	食堂テーブル拭き、床掃き
うがいコップ、義歯ケース漂白	義歯洗浄
食堂テーブル拭き、床掃き	
義歯洗浄	
冷蔵庫掃除	

- ・ 感染や事故のリスクが少ない業務選定
- ・ 身体介護を行わない

### 業務指導

- ・ 指導方法
  - ・担当職員が業務手順書に基づき実践して見せる
  - ・介護助手の方に実践してもらう
  - ・担当職員が実施状況の確認
  - ・介護助手の疑問、困り事に対する助言、指導
- ・ 個別ファイルの作成
  - ・施設平面図、業務手順書、業務日報  
(業務日報には各業務の終了時間、業務に対する疑問、困った事を記載する欄を設けた)
- ・ 連絡ノートの作成
  - ・介護助手業務に関わる情報の共有  
(入退所、義歯洗浄剤など)

### 導入後の変化

- ・ 夜間帯の車椅子掃除が無くなり迅速にナースコール対応が出来る様になった。
- ・ 夕食後の義歯洗浄が無くなり、早くイブニングケアが出来る様になった。
- ・ 活動など利用者と関わる時間が少しづつ増えた
- ・ 職員の半数以上が煩雑化した業務が整理されたと感じた。

### 結論

- ▶ 周辺業務の整理が出来た
- ▶ 利用者をお待たせする時間が減少した
- ▶ 高齢者の就労機会の拡大と生きがい
- ▶ 口コミによる施設PRと新たな人材確保